

# たんばし電子図書館が始まりました！

丹波市では、10月20日から読書環境の整備充実を図るため、「たんばし電子図書館」を開設しました。電子図書館とは、インターネットでいつでも・どこでも、電子書籍を借りて読むことができるサービスです。図書館に来館しなくても、パソコン・スマートフォン・タブレット端末などから読書を楽しむことができます。

☎ 中央図書館 ☎ 82 - 7100



## 利用できる人

丹波市在住・在勤・在学中、有効期限内の図書館利用カードの所有者

## 貸出期間

2週間

## 貸出冊数

2冊（点）まで

## 予約冊数

2冊（点）まで

## ジャンル

小説や児童書、実用書など約 **1,000** 冊で、今後さらなる蔵書の充実を予定しています。

## その他

※広域利用、団体利用の人は利用できません。  
※新規に図書館利用カードの登録をした人は、登録日の翌開館日から利用できます。  
※図書館利用カードを持っていない人、有効期限切れの人は、先に登録・更新の手続きが必要です。

## 電子図書館の特徴

### 電子書籍ならではの機能が充実！

#### 文字拡大・反転機能

文字の大きさの変更や、背景の色を反転させることができます。自分に合わせた設定で快適に読書することができます。

#### しおり機能

覚えておきたいページにしおりを付けることができます。

### いつでも利用可能

図書館の休館日や閉館時間でも、24時間いつでも利用できます。

※年に数回、システムメンテナンスにより利用できない時間帯があります。

#### 音声読み上げ機能

文章を読み上げることができます。文字が読みづらい高齢者や視覚に障がいのある人でも音声で本を楽しむことができます。

#### メモ機能

気づいた部分にラインを引いたりメモをすることができます。



アクセスはこちら



電子図書館



べんり、ぶらり、ライブラリー♪

丹波市立図書館は

電子図書館だけではない、  
図書館の便利なサービスを紹介します



図書館利用カード以外にも

マイナンバーカードで  
借りることができます

■図書館の利用カードを持っている人 / 利用者カードとマイナンバーカードを持って、図書館の窓口で登録の手続きをしてください。

■図書館の利用カードを持っていない人（図書館を初めて利用する人） / マイナンバーカードを持って、図書館の窓口で「丹波市立 図書館利用者カード」の発行手続きをし、合わせて、マイナンバーカードでの図書館利用をお伝えください。  
※申請の際には申請する本人が来館ください。  
※マイナンバーカードを登録した場合でも、従来の利用者カードを利用できます。



図書館受付の機械にかざして利用



図書館の本は

宅配サービスが  
利用できます

図書館への来館が困難な人を対象に、図書館サポーター（ボランティア）が丹波市立図書館で所蔵している希望の本を自宅まで届ける宅配サービスを実施しています。利用を希望する場合は中央図書館まで相談ください。

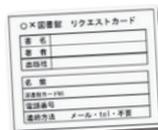


丹波市以外の

隣接する市町の図書館で  
本を借りることができます

丹波篠山市、西脇市、多可町、朝来市、福知山市の図書館でも直接本を借りることができます。

■初めて本を借りるとき / 利用を希望する図書館で、利用登録の手続きが必要です。  
※手続きには本人確認書類（運転免許証、健康保険証、学生証）が必要です。



図書館にない本などを

予約・リクエスト  
できます

予約・リクエストは1枚の利用者カードで10冊（点）までです。市外の図書館から借り受ける本も、予約扱いとなります。

※メールでの予約連絡を希望する場合は、事前にメールアドレスの登録が必要です。



図書館の本は

インターネットサービスが  
利用できます

インターネットで丹波市立図書館が所蔵する本の予約ができ、貸出状況を確認することができます。利用にはパスワードの登録が必要です。図書館ホームページ、もしくは図書館設置の検索性パソコンから登録ください。



ホームページ



利用者の声



荻野清子さん

リストアップした  
本は約1万冊以上！

コロナ禍で外出ができない分、読書時間が充実し、今では生活の一部に図書館の存在があります。図書館の方に協力してもらいながら気になる本をリストアップし、毎日読書を楽しんでいます。



田畑透矢くん

図書館には本を借りたり、勉強をしに行きます。静かな雰囲気が好きです。



西田侑生くん



## 図書館を創る 「図書館のウラ側」司書の仕事を紹介します



現在、丹波市立図書館には約 41.5 万冊の蔵書があります。「新刊はどうやって選んでいるの?」「古くなった本はどうなるの?」など、皆さんの疑問について、図書館の本の流れとともに紹介します。



### 選書

毎週 1,000 冊程度の新刊を紹介するカタログから、どの本を購入するかを決めます。リクエストのあった本や資料として役立つ本、流行の本など偏りのないように選びます。丹波市立図書館では年間約 11,000 冊を購入しています。

### 納品・本の管理

注文した本がバーコードとフィルムコーティング処理された状態で届きます。1冊ずつキーワード検索しやすくするために本のあらすじや内容などがシステムに入力されているので、データと照合し本棚に並べます。



### 予約本の準備

カウンターやインターネットで予約を受けた本の準備ができたなら、電話やメールでお知らせします。



### 貸出・返却

本・雑誌・CDを合計 10 冊 (点) まで  
※貸出期間は、借りた日を含む 15 日間です。



### 配架

本にはすべて、「日本十進分類法」による分類番号などの請求記号が付けられています。本の背表紙についている番号は、その本がどこにあるかを示すもので、ルールに沿って本棚に並べられています。  
カウンターや返却ボックスなどで返却された本を本棚に正しく戻します。



### 除籍

保存期間が過ぎたものや、図書館で役目を終えた本は登録した記録を消します。除籍した本は各図書館の「リサイクルブックフェア」で市民の皆さんに 1 冊 10 円で提供しています。  
※「リサイクルブックフェア」については、関連記事を 13 ページに掲載しています。

## 子ども司書も活躍!

図書館や学校、地域で「子ども司書」として、まわりの人たちに読書の楽しさを伝える”子ども読書推進リーダー”を養成しています。

司書の業務を体験して、図書館がもっと好きに



館内で展示する本のポップを作成

活動の様子はブログで紹介しています!



図書館ブログ



## 図書館を支える

## 図書館で活躍する人にインタビューしました



読み聞かせボランティア  
「たからばこ」中澤利恵さん

### 「読み聞かせは、子どもだけでなく大人にも新しい発見が」

読み聞かせボランティアグループ「たからばこ」で、絵本などの読み聞かせを始めて15年ほどになります。ゲームや映像が普及する現代でも、子どもたちは話の世界に入り込み真剣な眼差しで聞いてくれます。いつの時代も子どもは読み聞かせが好きで、心の成長にも大事なと感じます。

読み聞かせの魅力は自分の知らないお話に出会えることです。また、読む人によって雰囲気が変わり、違ったお話に感じることもできるので、子どもだけでなく大人にとっても新しい発見がたくさんあります。今後は図書館だけでなく市内各地に出向き、読み聞かせをして、図書館では出会えなかった人にも読み聞かせの魅力伝えていきたいです。



丹波市立図書館  
館長 近藤利明さん

### 「子どもからお年寄りまで、多様な世代に愛される施設をめざして」

インターネットが普及し、近年は若い世代の活字離れなどが課題になっています。電子図書館サービスではネットを利用する若い世代の利用促進や開館日や開館時間に図書館に行くことができない人が気軽に図書館を利用するきっかけになればと期待しています。

図書館は書店と違って、厳かなイメージを持たれることが多いのではないのでしょうか。一方で、図書館には趣味本や雑誌の設置、読み聞かせ企画など、新たな出会いやぬくもりのある魅力もたくさんあります。今後はそうした魅力を発信しながら、図書館に親しみをってもらえる企画を考え、子どもからお年寄りまで、多様な世代に愛される施設をめざします。



## 図書館に行く

## 図書館で旬の作品を紹介します

### ベストリーダー情報 (10月1日～10月31日)

#### 一般書

順位	本の名前	作 者
1	よって件のごとし (三島屋変調百物語八之続)	宮部 みゆき
2	古本食堂	原田 ひ香
3	あきらめません!	垣谷 美雨
4	こいごころ「しゃばけ」シリーズ(21)	島中 恵
5	夜に星を放つ	窪 美澄

#### 児童書

順位	本の名前	作 者
1	14ひきのあきまつり	いわむらかずお
2	あんなにあんなに	ヨシタケシンスケ
3	あつかったらぬげばいい	ヨシタケシンスケ
4	つきのぼうや	伊・スバウ・カセシ
5	びっくりまつぼっくり	多田 多恵子

図書館カレンダー  
12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 3
4 5	6	7	8	9	10	
11 12	13	14	15	16	17	
18 19	20	21	22	23	24	
25 26	27	28	29	30	31	

×…全館休館

### おすすめ図書

#### 一般書

『夏井いつき、俳句を旅する』  
夏井 いつき／著  
悟空出版 (2022.3)



江戸期の俳人から現代を生きる市井の俳人の句まで、様々な作品を取り上げ、初心者でも親しめるよう勘所を押さえて解説する。暮らしのエッセイ、季語解説も収録。WEB『夏井いつき17音の旅』連載を加筆し書籍化。

#### 児童書

『おとなになるっていうこと』  
遠見 才希子／作・和歌山 静子／絵  
童心社 (2022.3)



生理ってなんだろう?、男の子は泣いちゃだめ?、思春期に起こる心と体の変化や性の多様性を紹介。ちがいを認めあうことの大切さを、姉と弟のきょうだいの成長を通して伝える。

※このほか、図書館職員が選ぶ「推し本」については、関連記事を14ページに掲載しています。